

市内共同生活援助事業者 各位

令和4年度障害者共同生活援助事業運営費補助金の精算について

平素は本市、障害福祉施策に御理解、御協力を賜りまして誠にありがとうございます。
さて、標記について次のとおりといたしますので、お手続きのほどよろしく願います。

1 対象補助金

精神障害者を主たる対象とする事業者（家賃等補助）

2 提出書類

- ① （第5号様式）実績報告書（令和5年3月31日付※日付変更しないでください）
※交付決定を受けた日は交付決定通知の日付です。

- ② （別紙）精算書（家賃等補助）（紙ベースに加え、別途メールにて御提出ください）

- ③ （別紙）入退居者の状況

- ④ 算定基礎表（紙ベースに加え、別途メールにて御提出ください）

- ⑤ 事業実績報告書（任意書式）

- ⑥ 法人決算書（抄本）

- ⑦ 事業所収支決算書（抄本）

- ⑧ 賠償責任保険料の領収証の写し

（年度途中に入居があった場合は次の書類も併せて御提出ください）

- ⑨ 当該入居者の利用契約書の写し

（年度途中に物件又は火災保険の更新があった場合は次の書類も併せて御提出ください）

- ⑩ 物件更新の場合、更新した賃貸借契約書等（更新料についての記載がない場合は原賃貸借契約書）、更新料の支払いがある場合は領収証の写し

- ⑪ 火災保険更新の場合、保険料の領収証の写し（火災保険期間の当該年度のものが対象）

3 提出期限

令和5年4月14日（金）必着

収支決算書のみ、令和5年4月24日（月）までに別途提出でも可（24日までに準備できない場合は、現時点での（案）を提出してください。）

上記期日に間に合わない場合は、一度下記担当まで御連絡いただき、交付額の変更有無についてお知らせください。

なお、収支決算書が24日までの別途提出になる旨、また（案）の提出になる旨の御連絡は不要です。

- 精算審査には時間を要しますので、書類が整いましたら速やかに御提出ください。
- 収支決算書が期日までに提出できない場合は、現時点での（案）を提出してください。
- 鑑文、付箋等で担当者、連絡先（TEL、MAIL 等）をお知らせください。
- 各書類はA4サイズで提出し、ホチキス止めをしないでください。
- 各決算書は原則、期限内に御提出ください。
- 実績報告書の住所、法人名、代表者は、申請書と同一のものにしてください。
変更がある場合は、その旨を記載した文書（任意様式）と履歴事項全部証明書の該当部分の写しを御提出ください。
- 精算により交付額と差額が生じた場合は、別途、変更交付申請書（第4号様式）を御提出ください。
- 例年、不備や不足が大変多く確認に時間を要していますので、書類は「2. 提出書類」の順番どおりに揃え、また、算定基礎表の内容と合致するか御確認いただいた上で御提出ください。

4 提出先 ※郵送先と所在地が異なりますので、御注意ください。

【郵送先】

〒210-8577

川崎市川崎区宮本町1番地

川崎市健康福祉局障害保健福祉部障害者施設指導課

共同生活援助事業運営費補助金担当宛て

【所在地】

〒212-0013

川崎市幸区堀川町580番地 ソリッドスクエア西館10F

5 連絡先

T E L 044-200-2927

F A X 044-200-3932

M A I L 40sidou@city.kawasaki.jp

(※精算書、算定基礎表はメールでの提出も併せてお願いいたします。)